



広報

にのみや

第296号 発行日 昭和62年8月10日

編集 二宮町広報編集委員会
発行 二宮町企画室 二宮961番地 電話71-3311

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

町史の編さんを開始



ガラスのうさぎ像

古きいわれのある二宮の町

二宮町の現在の姿は、先人たちの努力の積み重ねによってつくられてきました。その長い歩みによって築いてきた文化と伝統は、全町民の貴重な財産です。その財産を将来の発展に役立てるために大切に保存し、子孫に伝えていくことは、私たちにとって重要な使命ではないでしょうか。

二宮町は今、急速に進む都市化の波に押されて大きくその姿を変えようとしています。また、その波は、私たちに過去を伝えてくれる貴重な古文書や文化財、遺跡などにも少なからず影響を与えています。

これまで、部分的な町史（左参照）は発行してきました。しかし、古きいわれのある二宮の歴史文化の掘り起こしは、まだその緒に就いたばかりです。そのため、本格的な町史の編さんを待ち望む声が、日増しに強くなっています。

準備委員会を組織

そこで今年の四月、民間学識経験者（二名）と議会議長、町長、助役など、八名からなる「町史編さん準備委員会」を作りました。この委員会で、町史の発刊スケジュールや資料収集の方法、執筆者などについて検討を加えているところです。なお、現在までに決まったことは次のとおりです。

編さんにあたって

二宮町長 柳川賢二
町史の編さんという事業は、二宮町にとって最大の文化事業ではないでしょうか。町の歴史を解明し先輩、古人の足跡を究めることは、先



人の苦労を通して、人を知り、郷土を知り、時代を認識し、物の価値を見直すことにつながると 생각합니다。この編さんによって、町民の間に今までの以上の町を愛する心と、互いに助け合う心が培われ、文化の香り高い豊かな町づくりの太い柱ができることになるでしょう。

町史の完成までには、いろいろな困難が予想されますが、みなさんの協力を得て一日も早く発刊できるように最大限の努力をしていきたいと思っています。

- ① 五年後に完成を目指し、まとまり次第、順に発刊（全五巻を予定）していく。
- ② 町史は古代から現在まで、すべての時代をとらえたものとする。
- ③ 編集、執筆は専門家に依頼する。
- ④ 資料収集には、民間から調査員（数十名）を募集する。

みなさんの協力不可欠

しかし、町史の発刊までには多くの困難な問題乗り越えなくては

二宮町議会史

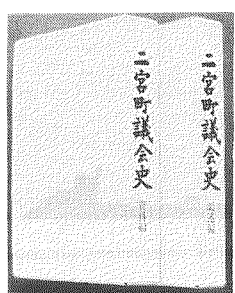
昭和十年の町制施行から半世紀。地方自治の原点である町議会の活躍を、専門家の手を借りずに、独自にまとめあげました。

（A5版、記述編六四二ページ・資料編七八七ページ）

昭和六十年十一月発行

編集 二宮町議会 議会史編さん委員会

発行 二宮町議会

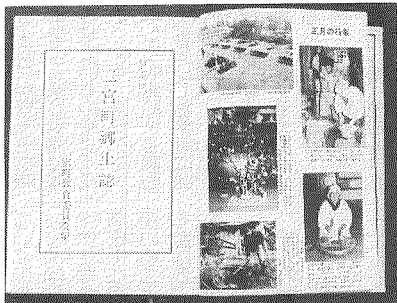


二宮町郷土誌

（B5版、三四三ページ）

昭和三十一年発行、四十七年三月改訂版発行

編集・発行 二宮町教育委員会



二宮町近代史話

幕末から明治、大正を経て昭和十年ごろまでの町の人物、事物について記載。特に二宮町の発展に尽力された人々、および、二宮に生まれそれぞれ道に活躍された人々に焦点をあてています。

（B5版、三四三ページ）

昭和六十年十一月発行

編集・発行 二宮町教育委員会



町への提言 待ってます。

町民のみなさんの意見や要望を町政に反映し、より良い町づくりを進めていくために六月から始まった「町への提言」制度。町内の全家庭にハガキを配布して、一か月（六月二十四日に発送）が過ぎました。この間に寄せられたハガキは全部で八十六枚、項目別に分けた提案件数では百二十二件になっています。みなさんからの貴重な意見・要望・アイデアの数々を、さっそく紹介します。

提案の内容は、町政の課題となっていて下水道問題や駅前広場の整備についてから、騒音やペットの苦情などの身近なことまで、いろいろな分野に及んでいます。（下図）

寄せられたハガキはすべて町長が目を通し、すぐに実行できるものは担当課と協議して実施に移しています。たとえば、百台が丘地区のカブミニアや富士見が丘地区の広報スピーカーの整備などです。また、新幹線の騒音、郵便局の増設、JRR線

何々を言っても……
「何を提案しても町では取り上げられないし、無駄なことだよ」と思っている方はいませんか。確かにすぐに解決できない問題や、行政として扱うことができない問題もあります。しかし、どんな小さなことでもキチンと受け止めます。あなたの意見や求めていることを町に伝えることは決して無駄なことではないです。



シルバー産業の誘致
坂東 晃さん（63）

百台が丘3-21-15
広く住民から意見を集めるこの制度が始まり、一町民として喜んでいきます。私の提案ですが、気候・風土の良い「長寿の里」にふさわしく、シルバー産業の誘致や研究を進めてほしいと思います。

寄せられた提言の数々

▽町づくり

▼二宮は周辺に比べて取り残されています。総合的な町づくりのビジョンと、積極的な商店街への援助・指導で町の発展を

▽ゴミ

▼収集場所を増やしてください。（山西・主婦）
▼道路・海岸、山梨、神奈川の各県と東京都で構成。その会長は互選によって決まり、任期は二年です。柳川町長はこれまで五十六年以降、引き続き四期の会長を務めることになりました。なお、今回も関東町村会長と同時に全国町村会長の理事にも選ばれています。

町長が関東町村会長に四選

一部七県の町村会長からなる関東町村会の会長に、柳川町長が四選されました。

町村会とは、各町村が抱える問題や国への要望などを取りまとめ、大きな声と

ハガキの利用を

提言のハガキは各世帯に一枚ずつ配布しましたが、次の施設にも用意しています。どうぞご利用ください。

- 二宮町役場企画室
- 保健センター受付
- 町立体育館受付
- 社会福祉センター受付

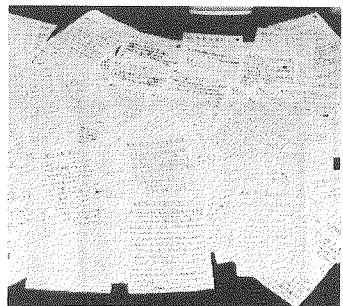
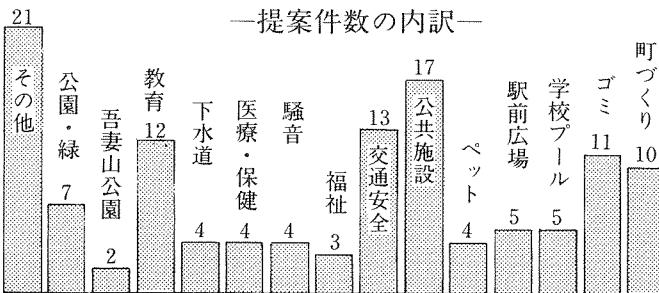
また、手紙などでもご意見を寄せください。

二宮町役場

企画室広報広聴係

※なお、匿名希望される方でも、住所、氏名、年齢、性別は記入してください。

一提案件数の内訳



▽学校プール

▼海は遊泳禁止の所が多いので学校プールの設置を希望します。（山西・主婦）
▼現在で充分。学校にプールは無駄。（二宮・無職）

▽駅前広場

▼南口広場はいつも混雑。指導や取り締まりの強化を。（二宮・教員）
▼北口広場整備の早期実施。（山西・会社員）

▽ペット

▼犬害に悩んでいます。ハッ

▽公共施設

▼人口の多い百台が丘地区内に町民体育館の建設を。（百台が丘・会社員）
▼町立の総合病院をぜひ作ってください。（二宮・無職）

▽その他

▼高領寄附者に名誉町民賞を。（二宮・無職）
▼神奈中バス（二宮・無職）
▼JR線との接続を改善して。（百台が丘・会社員）
▼個人の樹木でも消毒や伐採していただけたら大変助かります。（百台が丘・主婦） などなど。

住民の声

それでも
注意を！

匿名希望（主婦）

最近、二宮高校生（一部の生徒でしよう）が登・下校時に自転車やバイクで横断歩道を走らせているのをよく見かけます。少々、クラクションを鳴らしても素直に聞く態度がみえません。時には（はせ）が返ってくることもあります。我が身の安全を守るためにも、通行人やほかのドライバーに迷惑をかけるためにも、ぜひルールを守って欲しいと思います。しかし、このことは二宮高校生に限らず町内の子供たち

手入れがない
ゲートボール場

匿名希望

最近ゲートボールが盛んです。町にある練習場でも、毎日のようにスティックを振

国府祭

神揃山の座間答

中世から続いている神事。寒川神社と川勾神社が相模一の宮の地位を争うものと言われている。

いろはがかるた

駅の碑に

伊達氏の徳が
偲ばれる

二宮駅の開設をはじめ二宮の発展に功績のあった伊達時氏の顕彰碑が駅南口にある。



道路を守る月間

利用はルールを守って

8月1日～8月31日

私たちの生活に道路は欠かせないものになっています。八月一日から一か月間は、「道路を守る月間」として、道路環境をもつ一度見直すため定められています。普段になにげなく利用している道路の役割について考え、有効に利用できるように協力をお願いします。

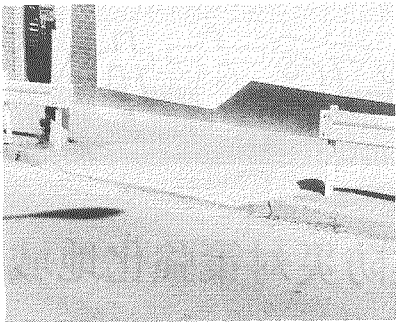
八月は道路を守る月間です。道路を有効に、また安全に利用するためのルールがあります。次のことに心掛けてください。いずれも申請・問合せは建設課管理係（内線二一五）までお願いします。

境界査定

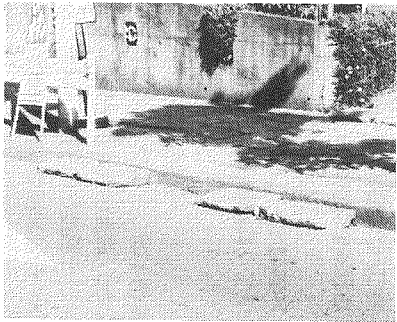
あまり聞きなれない言葉かもしれませんが、敷地のそばに道路や水路があり、境界がはっきりしない場合に、町や県に申請してください。隣接の地権者や関係者を集めて、公図と現況を突き合わせ、協議のうえ境界の確認をします。決定しますとクイを打ち、それが境界となります。ご希望の方は、ご連絡ください。

道路占用利用

道路や水路などの公共施設は無断では使用できません。何かの理由で、どうしても道路や水路を使用しなければならぬ場合には、町や県に申請してください。許可を受けてはじめて使用することができます。



(良い例) 物を置かずに切り下げ工事を



(悪い例)

下水道へのみち

①

スポーツの後のコップ一杯の冷たい水、心地よいお風呂また、料理や洗濯など私たちの暮らしと「水」は切っても切れない関係にあります。また、生活が向上する程使う水の量も多くなって行きます。都市化が進む現在、昔のように水を流せばいいという時代ではありません。下水道を整備し、きれいな水にしなれば川や海の汚れを防ぐことはできません。町では、六十年来に町内各地区のみさん二十名で構成されている「下水道対策検討委員会」を発足させ、町の実情に合った下水道整備の方式を調査研究してきました。委員のみさんの熱意と活発な意見交換により、下水道

下水道の役割

それでは、下水道がどんな役割をもっているか考えてみましょう。①生活環境の改善 みなさんの家庭や事業所から流れ出る汚水が住宅周辺にたまってしまつと、蚊やハエの発生源となり環境が悪化します。下水道を整備することにより、汚水は速やかに排除され、周辺環境は向上します。②トイレの水洗化 悪臭もなく、くみ取りの手間もなく衛生的になり、生活も文化的になります。③河川の浄化 いままで川に直接流れていた汚水は、すべて下水道に流れ浄化されますので、川はよみがえり、楽しめる水辺となります。④浸水の防止 豪雨時の雨水を速やかに排除し、浸水を防ぐことも下水道の役割の一つです。このように快適な生活環境を築き、豊かな自然と文化的な郷土づくりのため、私たち一人ひとりが下水道に対する理解を深め、力を合わせて早期建設ができるよう推進していきましょう。

国民健康保険税を滞納すると

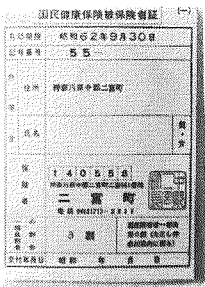
保険証が使えない

場合があります

災害その他、特別な事情がないのに滞納している世帯からは保険証を返してもらいます。

②被保険者資格証明書の交付をお渡しします。この証明書によって医療機関にかかったときは、いったん窓口で医療費の全額（十割）を支払う必要があります。このうち、国民健康保険の負担分については後日、健康管理課へ請求していただければお戻しします。（ただし、保険税の納付後）

なお、特別な事情があつて保険税を納めることができない方は、お早めに健康管理課保険医療係へ（内線264）までご相談ください。



大切な保険証

保険税の滞納は、善良な加入者に対して不公平になるばかりか、国保の事業運営にも重大な支障をきたします。このため、国民健康保険法の一部改正により、特別な事情がないのに保険税を納めない方には次の手続きをとることになります（本年十月から実施予定）。①保険証（国民健康保険被保険者証）の返還

8月の園芸



ダイコン

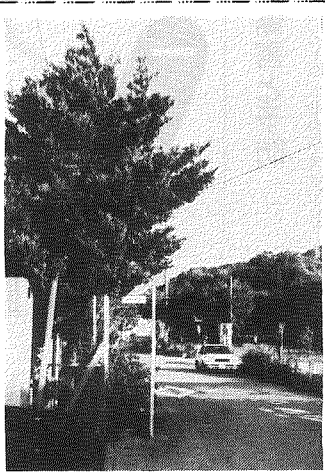
ご存知でしょうか。日本は世界一のダイコン消費国です。最近の統計資料によると年間の総生産量は約二五〇万トンにもなり、一人あたりに換算すると三三三グラムも食べていることになります。日本では古くから栽培され、

種まきの半月以上前に石灰をまき、四〇～五〇cmの深さによく耕しておきます。そのとき、根が伸びるころに小石などがないように注意します。

種まき

クワ幅で深さ七～八cmのまき溝をつくり（うね間五〇～七五cm）、その中へ株間二五～三五cmになるように種をまき（六粒ぐらゐ）します（下図）。そのあと、点まきした間隙に堆肥（たいひ）を一握り、化

枝や葉を切って



みなさんが大切に育てている庭の植木。大きく育ち過ぎ、道路や隣の家へ伸びていませんか。夏は特に草木の生い茂る季節です。長く伸びた枝や葉が防犯灯・交通標識・カーブミラーなどをさえぎっています。防犯灯を有効に利用し、明るい町づくりのため、また、交通安全のためにも、伸びすぎた枝や葉は切ってください。家庭や地域ぐるみで協力をお願いします。

ていて、一〇世紀に出た「和名抄（わみょうしう）」が国最初の分類体の漢和辞書」にも記述があります。

品種

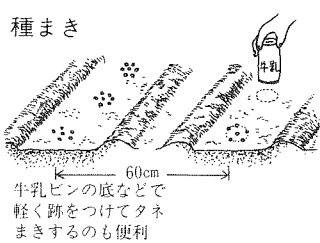
このように昔から食べられてきた野菜なので、種類も多く、食べ方もいろいろ工夫されてきました。現在は四季を通じて作られ、それぞれの時期にあった品種が選ばれています。最近では青首系のダイコンに人気があり、秋ダイコン（夏にまいて秋に収穫）のほとんどを占めています。主な品種としては「耐病総太り」が一般的です。また、初秋にまく煮物用の「秋つまり」や、漬け物用の「練馬」などに栽培する「聖護院」「三浦」などの品種があります。

間引き

発芽して本葉が二～三枚のころに半分ぐらゐに間引き、本葉が六～七枚になるまでに一本にします。間引きに併せて肥料が必要です。追肥は二～三回とし、一回に化成肥料を一〇㎡あたり五〇〇gぐらゐに施します。

収穫

秋とりは九〇～一〇〇日、冬とりは一〇〇～一四〇日、夏とりは六〇日ぐらゐに収穫できます。収穫が遅れると「ず」が入るので注意してください。



牛乳ビンの底などで軽く踏をつけてタネまきするのも便利

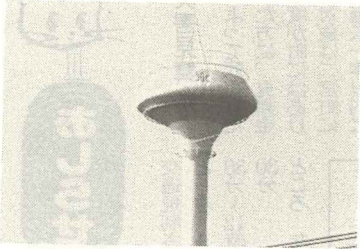
ふるさと もの知りクイズ

NO 4

これは何でしょう？

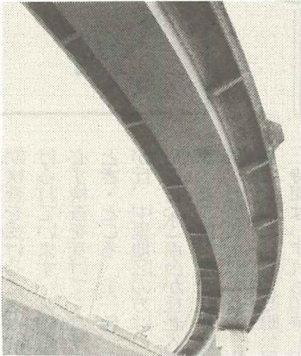
問1

中里地区の背高
ノッポ。
A 団地の給水塔
B 小鳥の水飲場
C 消防無線



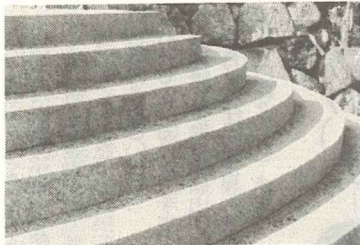
問2

二十年近く塩風
に耐えてきました
A 東名高速道路
B 西湘バイパス
C 二宮駅通路



問3

二宮の新名所。
吾妻山公園の中に
あります。
A アスレチック
B 登り口の階段
C 展望台



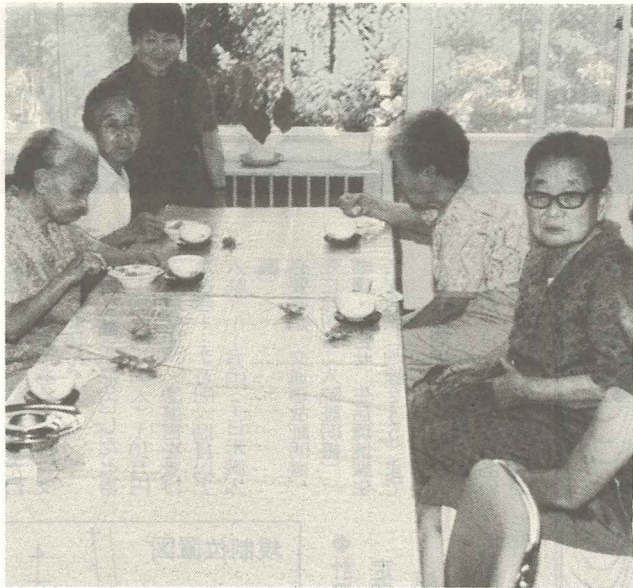
応募方法

三つの答えの中から正しいものを選び、
はがきに答えの記号(例、問1-A)、住
所、氏名、年齢、電話番号を書いてお送
りください。全問正解者の中から抽選で
3人に記念品をプレゼントします。

なお、応募は1人1通に限りです。

☆あて先 二宮町二宮961番、企画室広
報広聴係

☆締め切り 8月25日まで



くつろぎのひとつ (デイ・サービス)



恒道園老人ホーム (大磯町虫窪)

高齢化社会に向けて 老人福祉サービスを充実

町では高齢化社会に向けて『長寿の里・に
のみや』にふさわしい町づくりを進めていま
す。特に、老人福祉については、進む町民の
高齢化に対応するため、様々な施策を実施し
ています。町の新しい取り組みを紹介します。

町の高齢者人口は、年々増加
しています。六十五歳以上の老
齢人口をみますと、五十二年一
月現在、一一〇五人でしたが、
六十二年一月現在、二八五七人
となっています。十年間で二倍
以上も伸びた訳です。

町では、増加する高齢者に対
して、さまざまな福祉施策を展
開していますが、より充実し、
多くの方に活用していただきた
いと願っています。

高齢人口の増加とともに、ね
たきり老人や身体虚弱な老人が
増えています。町では、高齢者
の生活を支えるため、一時に老
人の介護がでなくなった場合、
一定期間施設に介護を依頼し、
老人を保護するというもので
す。

スリー・デイ サービス

ねたきり老人や身体虚弱な老
人を抱える家庭で、一時的に老
人の介護がでなくなった場合、
一定期間施設に介護を依頼し、
老人を保護するというもので
す。

今後ますます増えることも予想
されるからです。
ねたきり老人等を抱える家庭
では、毎日の生活が老人の介護
に追われ、大変な苦勞をしてい
ます。そこで今回は、特にこの
ような家庭や老人のために今年
度から始めたスリー・デイサー
ビスと、昨年度から始め好評の
デイ・サービスについて紹介し
ます。

デイ・サービス

身体虚弱な老人が、施設に集
い、日常動作訓練や娯楽・運動
などの余暇活動を通して、毎日
の生活を豊かで明るいものに
しようというものです。

対象 町内在住の65歳以上で
身体虚弱なため日常生活を営む
上で支障のある方
サービス内容 入浴・食事・日
常動作訓練等
利用日 週一回(毎週木曜日・
10時~16時)
費用 一日五〇〇円
施設 恒道園(大磯町)
その他 送迎サービスもします

なお、その他、ねたきり老人
を介護している人が、病氣等で
一時的に介護ができなくなった
場合、施設に入所する制度など
もありますので、お困りの際
には、ぜひご相談ください。

町内かわら版

宵宮(よみや)



七月十八日は、夏祭りの宵
宮(祭日の前日に行う小祭)。
祭はやしが鳴り響く宵宮の
この日、翌日の夏祭りを盛り
上げようと、各地域では趣向
を凝らした催しが開催されま
した。

綿菓子・ラムネ・ポップコ
ーンや金魚すくいなどの模擬
店を出す地域、早くも子ども
神輿を担ぐ地域、昔ながらの
い旅芝居を招き、芝居見物やカ
ラオケ大会を楽しむ地域など
など……。

どの地域も、たいへん楽し
いひとときを過ごしていまし
た。

祭日当日の十九日は、あい
にくの雨天でしたが、雨をも
のともせず、ワッショイ・ワ
ッショイと、町内は一日中に
ぎわっていました。

葛川で水質調査

二宮中・水生昆虫研究部



夏休みに入った七月二十四
日、二宮中学校の水生昆虫研
究部では、葛川上流で水質調
査を実施しました。この調査
は、川の生きものから水質を
調べようと、三年前から行っ
ています。

当日は、研究部の男女生徒
八名が参加し、受け網を片手
に石や川底を探り、多数の生
物を採取しました。

水源地の中井町・厳島神社
付近では、きれいな水に生息
するサワガニやカゲロウ類な
どが採取されましたが、少
し下り住宅地に入ると、汚れた
水に生息するヒル類やミズム
シ類が採取されました。

葛川の上流部でも水の汚染
が進んでいるのがうかがえ

